

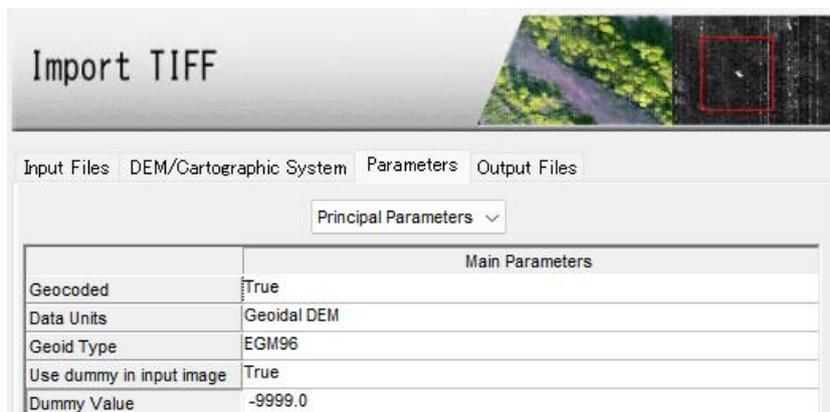
SARscape 5.7 国土地理院 DEM のインポートについて

はじめに、国土地理院より配布されている DEM データを GeoTIFF フォーマットに変換してください。この変換に関しては、お客様での作業をお願いしております。尚、NV5 Geospatial 株式会社では、国土地理院様が公開している基盤地図情報の数値標高モデルを ENVI にインポートし、xml ファイルから GeoTIFF 画像に変換するツールを ENVI ユーザ向けに無償で提供しています。このインポータは、数値標高モデルの 5m メッシュの 5A(レーザー測量)と 10m メッシュの 10B(地形図の等高線)に対応しています。この変換ツールの入手方法は、担当営業にお問い合わせ下さい。

・外部 DEM(GeoTIFF)のインポートについて

SARscape では全ての使用ファイルは、SARscape の Import からインポートして.sml ファイルを添付された状態にならないと処理に使用できません。個人でお持ちの GeoTIFF ファイルも、SARscape の Import Data > Other Format > Tiff にてインポートする必要があります。以下、詳細な手順となります。

1. ENVI ツールボックスの SARscape の Import Data > Other Format > Tiff を起動
2. Import Tiff ダイアログで以下のパラメータを入力してください。



Input Files タブ : 入力ファイル名

DEM/Cartographic System タブ:

Output Projection: WGS-1984

Reference Height:0.00

Parameters タブ :

Data Units: Geoidal DEM (Geoid Type はここではどちらでも可)

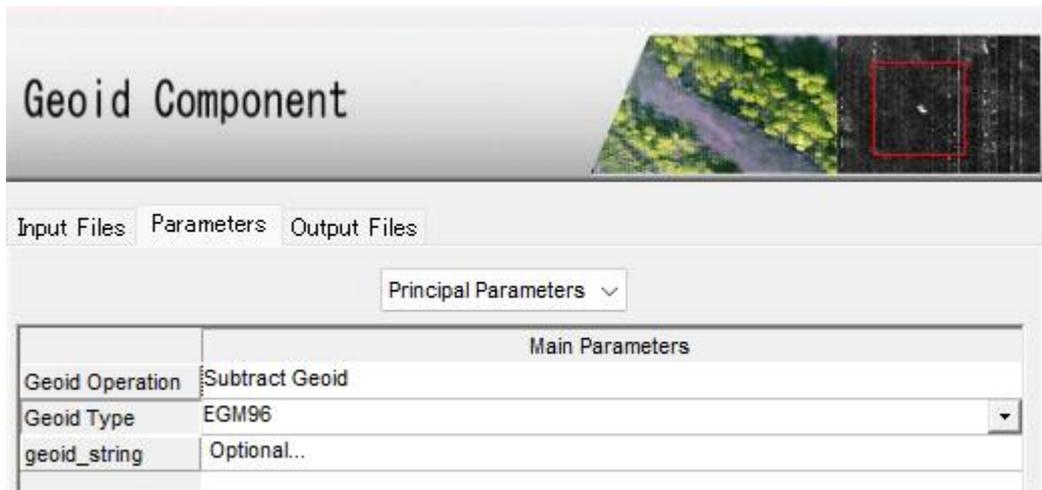
Dummy Value: -9999.0

(無効値は取り扱うデータによって変化します。国土地理院の DEM は-9999.0 です)

Output Files タブ : 出力ファイル名

(出力ファイル名の末尾を_dem と指定します。後に SARscape 処理のファイル選択で扱いやすくなります)

3. SARscape で DEM を取り扱う際は、楕円体高である必要がありますので、標高を楕円体高へ変換します。ENVI ツールボックスより、SARscape→General Tools→Cartographic Transformation→Geoid Component を起動します。



Input Files タブ： SARscape にインポートした DEM ファイル

Parameters タブ：

Geoid Operation： Subtract Geoid

Geoid Type： EGM96

Geoid_string は変更しないでそのまま

Output Files タブ： 出力ファイル名

4. 以上の作業にて、DEM のインポートが完了ですので、SARscape 内の処理で DEM が必要な場合に作成した DEM をご利用ください。